

薄光会 後援会だより



薄光会を応援して頂いている会員の皆様へ

御礼と御報告



謹啓

初冬の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

おかげさまをもちまして、社会福祉法人薄光会が運営する豊岡光生園をはじめとする各事業所は、順調なあゆみを進めることができしております。これもひとえに、薄光会に対しまして深いご理解とご助力を寄せてくださっている皆様のおかげであると、法人役職員一同、そして保護者・家族の会一同、心より感謝しております。改めまして御礼申し上げます。私たちは、これからも尚一層気を引き締めて、精一杯の努力をしてみたいと存じます。

さて、昨年4月までに薄光会の障がい福祉の全事業所は、障害者自立支援法の制度に移行することが出来ましたが、それもつかの間、政権交代により、障害者自立支援法は廃止するという政府方針が打ち出され、平成25年8月までに新たに「障がい者総合福祉法」が制定されようとしています。「より良い法律になるであろう」と耳にいたしますが、その準備過程での論議は、混沌とした印象を抱いてしまいます。介護保険の見直しについても、よい方向だとは決して思えません。いつになったら、安心できる安定した福祉制度を実現できるのでしょうか。

このような先行き不安な状況ではありますが、それにもめげず、私たちは、元気を出さなくてはならないと思っています。私たちは今、長年の悲願ともいべき光生園園舎の改築・改造に向けて、基本的設計素案をもとに、豊岡光生園利用者の新たな暮らしを実現するために本格的な準備段階に入りました。

利用者たちが将来にわたって安寧で生き生きとした日々を送れるように、そして、将来の生活基盤に困るであろう在宅の重度心身障がいの仲間のために、豊岡光生園改築・改造の大仕事を成し遂げなければと、利用者の加齢化や親たちの寿命を意識しながら、思いを深くしております。平成24年度末の事業完了をめざして頑張っ参りますので、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

21年度に寄せられた皆様の尊いご厚情と励ましのご報告をさせていただきます。寒さが増してきております。皆様には、どうか自愛くださいませ。

謹白

平成22年11月吉日

薄光会後援会

代表幹事 庄司 恒夫

平成21年度会計報告（会員数 個人311名 法人7社 計318名）

収入		支出	
前年度繰越金	1,006,868	事務経費	56,408
会費	677,000	振替手数料	13,050
寄付	11,747,924	通信費	23,420
利息等	234	法人への寄付	12,339,148
		次年度繰越金	1,000,000
計	13,432,026	計	13,432,026



※ 平成22年度10月末現在の寄付金額 【 3,060,000円 】

※ 2年半で寄せられた寄付金総額 【 23,205,158円 】